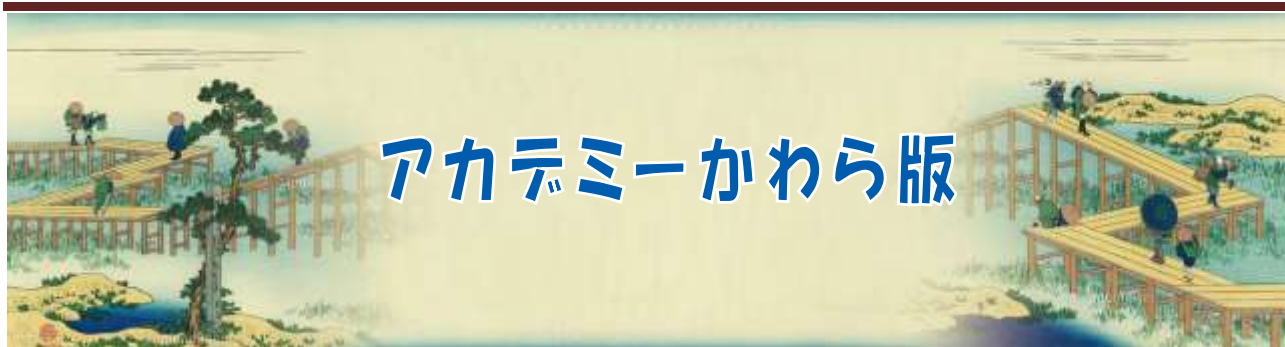




葛飾北斎「諸国名橋奇覧 三河のハツ橋の古図」より構成

2024 年度「通常総会」のご報告

「藤嶋昭顧問理事は 6 月 1 日付けで名誉理事長に」

2024 年度の通常総会が 5 月 21 日（火）に開催されました。

出席、書面又は委任状により総会の定足数を満たす 143 名の参加がありました。

議長に太田理事長を選出し、2023 年度事業報告及び 2024 年度事業計画（案）など 8 議案が提案され、質疑応答の後、各議案はいずれも賛成多数で可決承認されました。

2023 年度活動報告(概要)

2023 年度は、アカデミー開学 30 周年にあたり、アカデミーをあげて記念事業を実施しました。

経営面では、アカデミーの受講生数は 5,389 人とコロナ以前（2019 年度 6,809 人）には遠く及ばず、近年の物価高の影響を大きく受けてしまったことから、▲7,365 千円と 2022 年度（▲4,814 千円の赤字）から 2 年連続の大幅赤字となり、正味財産は 2021 年度末に 22,339 千円あったものが、2023 年度末には 10,161 千円となりました。今後とも受講生数の回復は期待できない状況下、遠からず正味財産が尽きる状態になってしまい、苦渋の決断として 2024 年度からの受講料改定を行いました。

2024 年度活動方針(概要)

2024 年度は、受講料改定と 2023 年度までに計画した支出削減策で単年度としては黒字予算を立てることができました。今後は、2025 年度以降の黒字を確保し、正味財産の積み上げが必要です。中期経営計画で上げた「1.魅力ある講座の実現、2.制度の改善、3.広報力の強化、4.財政健全化・効率向上」の実現に加えて、講座・ワークショップの適正な開講数までの縮減、会場数の見直し、職員の体制、三人行事の在り方まで踏み込んだ検討を実施し、実施可能な案件から順次実行に移していきます。

2024 年度 NPO 役員の紹介

理 事

芦澤 康夫

石塚 初子

金子 勉

木村 ますみ

清水 正美

監 事

守田 啓子

吉田 泰鷹

平井 茂雄

理事長

太田 猛彦（6 月 1 日理事会で選出）

副理事長

中澤 晶人（6 月 1 日理事会で選出）

重藤 和義（6 月 1 日理事会で選出）

（五十音順）

新理事 石塚初子さん

「次の世代に」

受講生として 21 年、監事として 12 年アカデミーと関わっています。いかに「かわさき市民アカデミー」を存続させるかに尽力する先輩方を身近に見つ過ごしてきました。先人たちの努力の賜を次の世代に伝えなければと思っています。

新任役員からひと言

新理事 吉田泰鷹さん

「皆様と一緒に新時代」

昨年開講 30 周年を迎えたアカデミー。外部環境の変化もあり、新たな課題も生じてきています。アカデミーが魅力ある存在であり続けるため、皆様と一緒に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

新監事 平井茂雄さん

「監事就任のご挨拶」

2019 年度から 5 年間参与を務め、この度、監事を拝命しました。理事の業務執行状況及び財産の状況について監査することになります。中立的観点から公正かつ適正な監査業務に努めて参りますので、よろしくお願い致します。

2023 年度会計報告及び 2024 年度予算案（概要）

2023 年度は、受講生数の回復が望めない中、▲5,415 千円のマイナス予算でスタートしましたが、決算では、収益は寄附金が対予算▲206 千円、入会金・受講料が対予算▲860 千円未達となり、費用は講座運営費が対予算 1,212 千円超過するなどにより、当期正味財産増減額は、▲7,365 千円と大幅な赤字となりました。これに先立ち、昨年 11 月理事会において、2024 年度決算見込みで正味財産が 10,000 千円を下回るおそれがあったことから、2024 年度から、入会金・受講料を 17%、WS 受講料を 8%値上げすることとしました。

（単位:千円）

2024 年前期は、受講料改定にもかかわらず、2023 年後期とほぼ同数の申込者があり、入会金・受講料は対前年比 10,000 千円を超える予算額を計上することができました。また、費用については、人件費が職員 2 名の勤務形態が常勤から非常勤（嘱託）への変更により前年並みに抑えられ、講座運営費が建築と都市及び WS 科学の前後期休講、映像メディアの前期休講、交流館協力の後期休講により、対前年比▲1,487 千円となり、当期正味財産増減額は+4,043 千円予算計上することができました。

	23 予算額	23 決算額a	24 予算額b	比較増減b-a
入会金・受講料	78,965	78,105	88,760	10,655
その他収益	6,170	5,504	6,300	796
収益合計	85,135	83,609	95,060	11,451
人件費	35,550	35,727	35,740	13
講座運営費	37,300	38,512	37,025	▲1,487
その他経費	17,700	16,735	18,252	1,517
費用合計	90,550	90,974	91,017	43
当期正味財産増減額	▲5,415	▲7,365	4,043	11,408

2024 年度後期受講生募集が始まります！

● 受講生募集の流れ ●

7/3（水）「講座のご案内」パンフレット配布開始

7/3（水）～8/21（水）申込期間

●ホームページからの申込は 7/8（月）13 時から

＊締切り後でも、定員に満たない場合は先着順で受け付けます。



受講された場合、それぞれに
記念品を差し上げます

● 受講説明会 ●

- 7/29（月）10:00～11:30 定員:30 名 高津市民館第 5 会議室
 - 7/30（火）10:00～11:30 定員:30 名 麻生市民館第 1 会議室
 - 7/31（水）10:00～11:30 定員:50 名 川崎市生涯学習プラザ 201 会議室
- 7/31 はオンラインでも参加できます。



～みどり学特別講座盛況のなか終わる～

市制 100 周年のイベントである「全国都市緑化かわさきフェア」開催にあたり、みどり学特別講座を開催、4/20 は石井先生による緑化センター、5/11 は武部先生による東高根森林公園、そして 5/18 の石井先生による生田緑地と行われました。それぞれ、午前・午後の部の 2 回開催で、延べ参加受講生は 117 名となりました。石井先生・武部先生とも、それぞれのルート歩きながら、樹木や花の解説を中心に、植生に関する自然環境・地形などの背景説明からその花々や樹木の謂れなどと理解が深まる内容でした。先生方の熱意ある話のなか、終了時間が早く感じてしまうくらいでした。参加された受講生の皆さんも満足され、みどり学への関心、そして緑化フェアへの関心を高めて戴いたものと思います。

本特別講座実施にあたり、みどり学Ⅰ、みどり学Ⅱ、山の自然の各世話人の皆様に運営サポートをいただきました。



『しあわせ』のためのカリキュラムづくりを」

日本女子大学准教授 伊藤由希子

4 月からカリキュラム企画・編成委員をつとめております。私の主担当は「人間学」の講座と WS で、前任の竹内整一先生が昨年 9 月に急逝なされたため、お役目が回ってまいりました。周りの錚々たる先生方のお姿を拝見しながら、「なぜ私がこのメンツのなかに…」と思うこともありますが、考えてみれば、アカデミーで初めてお話をしたのが 2011 年 6 月ですから、それなりの時間、こちらに関わってきたのだなあ、と思います。



「しあわせ」という言葉は、「しあわせる」、つまり、「何かをして、うまく合うようにする」という意味の動詞からできた言葉です。まずは自分が努めて何かをしてこそ、しあわせという事態がやってきてくれる、という先人の発想が、ここには込められています。

みなさんがある講座を受けると決めるというのは、ほんの小さな決断・行動かもしれませんが、「しあわせ」への第一歩です。みなさんが様々な知や考え、言葉、人物などに出会い、「しあわせ」へと近づくお手伝いができるよう、多彩で魅力的な講座・WS を提供していきたいと思っています。

事務局に新しい職員が仲間入り！

玉谷芳（たまやかおり）さんが
6 月 1 日付で入社されました。
大宮司さんからバトンを受け取ります。



たくさんありがとうございました！

事務局 大宮司祐美

アカデミーの職員として仕事を
するようになって、数え切れないほど
のいろいろな経験をさせていただき
ました。受講生と一緒に、松代歴史
探索で 1 泊 2 日で行ったり、日帰り
のバス旅行にも参加させていただきました。



コロナ前は、受講生同士でのランチや講座の最終回には講師の先生方との懇親会にも参加させていただきました。

コロナ以降はそういった事が難しくなりましたが、会場での受講が難しい方や遠方に引っ越しされた方が、オンラインでも受講を続けていただきとても嬉しく思っていました。

直接会える機会が少なくなりましたが、人と人の繋がりは、お話ししたりしてとても大事なと改めて感じています。今、世話人の方の負担がとて増えています。ちょっとでもお手伝いしたいけどと思っている方もいると思いますので、まずは講座のお当番でも講座が終わったら、自分の着席した椅子を戻すだけでも良いので、ちょっとでも関わっていただくと世話人の方や事務局も嬉しいです、挨拶してもらうだけでも距離が近くなった感じになります。アカデミーの良さは、受講生みなさんにいろいろとアカデミーに関わってもらって、横の繋がりを広げていくことが出来ることだと思います。事務局にもぜひ気軽に寄ってみてください。

私は 7 月末で退職をしますが、今後は受講生として関わられたらと思っています。どこかで見かけたら、声をかけてください。いろいろとありがとうございました。

7 月までよろしくお願いいたします！

サステナ・フォレスト～森の国の守り人たち～ アカデミーで自主上映

東京応化財団研究交流促進助成事業

- ▶ 上映後、環境とみどりコーディネーター蔵治光一郎先生と川上敬二郎監督の対談
- ▶ 9 月 21 日（土） 13 時 30 分～16 時 （70 分上映ののち、対談）
- ▶ 生涯学習プラザ 401 会議室
- ▶ 参加費は追ってお知らせします。

このイベントは、環境とみどり講座・WS で日頃から蔵治先生をはじめとする講師のもとで学んでいる世話人の皆さんが、蔵治先生が関わられたこの映画をぜひアカデミーで上映し、一般の方たちと



蔵治光一郎先生 川上敬二郎監督

もに鑑賞したいという熱い思いからスタートしました。日本の国土の 2/3 を占める森林から私たちは多くの恵みを受けてきましたが、今や獣害や土砂崩れなどのリスクに襲われ、広葉樹はナラ枯れが広がるなど深刻な状況に陥っています。その森林を見守る「守り人」たちにフォーカスします。

元副学長 村田文夫先生を偲んで

「前向きな方、村田さん」 副学長 田中宣一

村田氏のご逝去は、本当に悲しく淋しい。

氏と私はほぼ同年齢で、氏が市教育委員会の文化財課に勤務されていた三十歳代からのお付き合いでした。ご専門の考古学に偏ることなく、市の有形無形文化財全般に公平に目配りし、幅広く精力的に仕事をされる方でした。係長・課長として市民ミュージアム開設に向けての資料収集にも熱心に取り組まれ、のちにミュージアムにおいて研究と啓蒙活動もされ、また、川崎市立日本民家園

に移られ園長も務められました。

退職後は、わが「かわさき市民アカデミー」の副学長として〈川崎学〉の現在の体制を整えられるとともに川崎学双書の発刊を企画され、自らも執筆するよう力を注がれました。

コロナ禍の影響で病院へのお見舞いのかなわなかったことは私として何とも心残りです。また酌み交わしつつ語り合うことを、楽しみにしておりましたのに――。



「村田文夫先生の思い出」 受講生 荒川伸一

川崎学で馬絹古墳や飛鳥時代の橘樹郡の歴史の講義が思い出として残っています。日本の歴史とその時代背景や橘樹郡の状況をわかりやすく説明されていたことが今も印象に残っています。後日、先生は「飛鳥時代でいえば、私は武蔵国橘樹郡橘樹郷に生まれ育ったのだ。それで生まれ育った地域の歴史に特別関心を持ったのだ！」とお話されていました。高津区梶ヶ谷の出身で在職中は川崎市教育委員会、文化財課長として川崎市の丘陵地域の開発が進む中で、文化財の発掘と保

護にあたられ苦勞されたことが講義の中で表れていました。またアカデミーでは副学長を五年間勤められ川崎学のカリキュラム再編などにも携われたとのこと。

このような文化財保護活動を続けられた結果、五月十八日には橘樹郡の郡役所跡に飛鳥時代の倉庫が復元された歴史公園がオープンしました。先生がこの完成を前にお亡くなりになったことは、本当に残念です。先生の今日までの活動が川崎学を通して、次世代に継承されていくことを受講生の一人として願っています。

アカデミーホームページ(HP)リニューアル完了。6 月 6 日より運用開始

HP のアドレスを旧来の http からセキュリティが高まる https へ移行する作業が完了しました。トップページではピクトグラム表示を併用しました。重点的に PR したいメッセージ画像がスライドして順に表示されるカルーセル方式を取り入れました。受講関係問い合わせ用メールアドレスが変更になります。今後も改良や掲載内容の拡充を進めていきます。一緒に取り組んで頂ける方、大歓迎！事務局までご一報ください。

新 URL: <https://kawasaki-c-academy.jp>

受講関係問い合わせ用の新メールアドレス:

info@kawasaki-c-academy.jp



【お知らせ】川崎市の市制 100 周年記念表彰を受けます！

令和 6 年 7 月 1 日（月）ミューザ川崎シンフォニーホールに於いて川崎市市制 100 周年記念式典が開催されます。かわさき市民アカデミーは、これまでの功績を認めていただき、川崎市から**市政功労賞**を受けることになりました。川崎市生涯学習財団、学務の先生方ほか関係各位、そして何よりも受講生の皆さまに感謝申し上げます。表彰式の様子は次号やアカデミーホームページ、X (旧ツイッター) などでお知らせいたします。

認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー

発行人 広報・地域連携部会

編集人 かわら版編集委員会

川崎市中区今井南町 28-41

川崎市生涯学習プラザ 3F

電話 044-733-5590 FAX 044-722-5761

問合せメールアドレス HP はこちら↓

info@kawasaki-c-academy.jp

<https://kawasaki-c-academy.jp/>

